



旭市

第36号  
2015年1月10日

編集発行  
社会福祉法人  
旭市社会福祉協議会  
旭市横根3520番地  
TEL.0479(57)5577  
FAX.0479(57)2836  
URL <http://www5.plala.or.jp/asahisi-syakyo/>  
e-mail:asahi-syakyo@  
cpost.plala.or.jp

# 社協だより



## げんきな訪問者!!

11月27日飯岡小学校3年1組の皆さんが、社協の運営するデイサービスを訪問してくれました。グループごとに考えた遊び、お遊戯、小さな音楽会などを行ってくれ、みんなが楽しいひと時を過ごしました。



### 主な記事内容

- 新年のごあいさつ ..... 2
- 社会福祉大会受賞者 ..... 3
- 最優秀作文 ..... 4~5
- おらが地区社協の紹介、  
心温まるボランティアに感謝、  
千葉県社会福祉大会受賞者 ..... 6
- 地域活動だより ..... 7
- 旭市社会福祉協議会職員登録制度について、  
男の料理教室参加者募集、寄附御礼、  
傾聴ボランティア参加者募集、  
会員募集、心配ごと相談案内 ..... 8

# 新年のごあいさつ



旭市社会福祉協議会  
会長 埜 政美

新年明けましておめでとうございませう。

市民の皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

旧年中は、旭市社会福祉協議会の各事業活動に対しまして、深いご理解と格別のご支援ご協力を賜り、役員一同、心から感謝申し上げます。

特に、昨年十一月二十九日に東総文化会館において、開催致しました『第十回旭市社会福祉大会』は、ボランティアの皆様方によるサポートを受け、五百名を超える参加者を募ることができ、重ねて御礼申し上げます。

第十回の記念大会ということ、アトラクションは、東日本大震

災による津波で大きな被害を受けた飯岡大崎地域のお囃子連によつて、威勢の良い子供たちの神輿太鼓で、大会のスタートを切ることができました。

伝統のお囃子の継承は、この地域が一丸となつて、地域の輪を大切にする思い、復興への強い意気込みを感じることができました。

大会の記念講演は、TBSテレビ報道局の杉尾秀哉氏を迎え、『家族のつながり、今大切なこと』と題して、基調講演をいただきました。

現代社会の抱える福祉問題は、地域や家族の支えあいが何よりも大切だと強調され、高齢者福祉や災害などに準えて熱っぽく語られ、会場の皆さんは聞き

入りました。大会のアンケート調査でも大好評を得ることができ、誠に有難うございました。

今年も私たちを取り巻く社会環境は、なお深刻な少子高齢化へと向い、個人の価値観の多様化、未だに脱却できない経済不況が続いております。

さらには、新しい社会問題として、虐待や自殺・振り込め詐欺などが発生しております。これに伴い、コミュニケーションが希薄化し、地域で抱える福祉課題が複雑かつ深刻化しております。

このような状況下で、私たちが、住み慣れた地域で共に安心して暮らすためには、まずは市民の皆さんが支え合っていることが、これに公共的な福祉サービスが加わり一丸となつて展開することが大切です。

地域は、人々が暮らす大切な場であり、高齢者や障害者の支援・子育てや青少年育成・健康づくり・防災や防犯・ボランティアなど、様々な活動の基本となる場です。

特に、少子高齢化社会の中で、

世帯の少人数化や家族機能のさらなる低下が進むと、地域住民の交流や支え合いに対する期待は大きくなります。

人々のつながりや地域のまとまりが高まると、自殺や非行など逸脱行動が減ると言われ、地域社会を再生することが、現代社会が抱えている色々な問題を解決する有効な手段の一つだと思っております。『地域の支え合いの輪』をもっと広げたいと思います。

結びに、平成二十七年が市民や関係機関、企業の皆様にとりまして、幸多い年でありますことをご祈念申し上げます。新年の私のごあいさつと致します。

迎春



# 社会福祉の貢献に晴れの受賞

## ―第十回旭市社会福祉大会を開催―

平成二十六年十二月二十九日、東総文化会館大ホールで、第十回旭市社会福祉大会を開催しました。十周年を記念し飯岡大崎地域のお囃子連の皆様よりお囃子の披露をいただきました。当日は参加者五百二名。地域福祉に貢献された皆様へ表彰状、感謝状を市長、社会福祉協議会長から贈呈しました。また、市内小中学生の福祉作文入賞者の表彰、最優秀作文の発表、講演が行われました。

受賞された方々は次のとおりです。(敬称略)

### 市長感謝状

NEXUS(株)Dステーション旭店  
あさひ舞踊会

### 会長表彰

◆役員功労

石毛貞 / 高橋充子

◆ボランティア功労

伊藤初枝 / 田村和夫 / 嶋田敦子 /

小林照枝 / 五十嵐幸四郎

◆篤志寄付功労

(株)ステップ / 合同歌謡会 /

旭市文化協会美術部 /

歌謡旭クラブ

大会当日忘れ物がありました。  
心あたりの方は社協事務局まで  
お問い合わせください。



迫力あるお囃子を披露する飯岡大崎地域のお囃子連の皆さま

### 会長感謝状

◆役員功労

齊藤英雄 / 金杉國照 /

齊藤光雄 / 栗栖直大

◆篤志寄付功労

飯嶋三郎兵衛 / 森原清 /

高野トシ子 / 日華化学株式会社 /

日蓮宗千葉県東部宗務所 /

旭市母子寡婦福祉会 /

ハーレーダビッドソンモーターサイ  
クルクラブ ZERO ONE MC /

旭市文化協会芸能部 /

琴伝流大正琴すばる会 /

秀花歌謡教室 / 飯岡舞踊会



報道現場での実体験を通して  
地域福祉の重要性を講話する杉尾秀哉氏

### 永年介護賞

神保富志代 / 澳津由子

### 社会福祉作文入賞

◆最優秀

小宮ルミ / 大八木陽

◆優秀

石井舞弥 / 田村尚子 /

加瀬明日風 / 伊藤静香 /

永坂優奈 / 鈴木蓮音 / 宮内唯衣 /

◆佳作

善当花純 / 伊藤優花 / 高橋郁帆 /

林夏美 / 小林銀河 / 吉田直輝 /

島田拓馬 / 佐久間愛 / 長澤凜 /

宮負亮一 / 實川志穂 /

齊藤穂菜美 / 中村柊斗 / 小川柚穂



多くの参加者を出迎える地域のボランティアの皆さま

# 福祉作文を紹介します

小学生の部

「支える人になりたいな」

旭市立古城小学校 第6学年 小宮ルミさん

私は、この夏は小学校最後の夏休みということで、何か自分にできることはないかと思いい、過ごしていました。そして、普段、何気なく生活していけるということが、実は、とても有り難いことなのだと思づくことができました。

それは、ある日の私とおばさんの会話から始まったことです。私が思っていることをおばさんに話したところ、「私の職場に遊びにおいで。」と言われて、私はおばさんの職場に足を運んでみることにしました。

私のおばさんの仕事は、障害者の生活支援ワーカーです。生活支援ワーカーとは、障害のある人の生活を支援する人で、おばさんはグループホームで働いています。

おばさんが担当しているグループホームには、知的障害のある人がいるそうです。見た目は私達と変わらないけれど、考え方が少しかたよってしまっているようです。それは、どういうことかと言うと、その日によって、思っ

ていることを伝えられる日と、そうでない日があるそうです。だから、今日できていることも、明日になると、気分的にできなくなってしまうこともあるのだそうです。

ですから、生活支援のも、とても簡単ではないそうです。でも、グループホームに暮らしている人達が、毎日、無事に笑顔で過ごしている姿を見ると、おばさんががんばって働けるそうです。

「知的障害があると、とても大変なんだよ。」とおばさんが担当している人が言っていました。私は、普段、ほかの人にめいわくをかけないで学校生活を送ることとか、あまり考えていなかったもので、一つ学ぶことができました。そして、その人は、こんなことも言っていました。

「自分が障害者だということ、で、いじめられたこともあったんだよ。だけど、今は自分でできることをしっかり覚えて、次の日もがんばるぞと、思うようになったんだよ。」と。また、「少しずつだけど、障害をもった人につ

いて、理解してくれる人が増えてきたので、偏見がなくなるとうれしいです。」とも話してくれました。

私も、本当にそうなるかと思えます。障害をもつ人を偏見の目で見ると、助けたり支えたりしていきける人が増えるといいと思います。みんなが、よりよい時間を共有できるといいと思います。

私は、おばさんの仕事を見てきて、このように思うのと同時に、普段何気なく過ごすことが、実は、とても有難いことなのだと思づくことができました。今回の体験から、私もおばさんの仕事のように、困っている人を適切に支えられる人になりたいです。



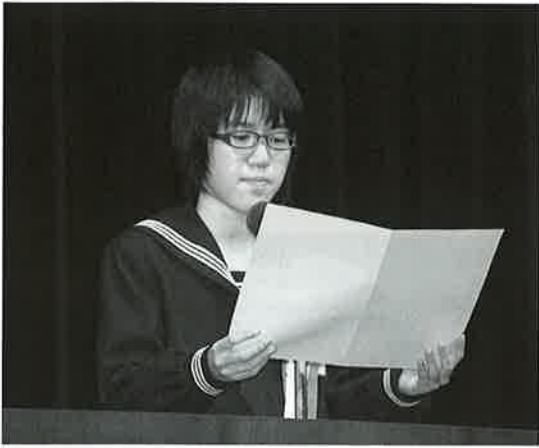
作文を発表する小宮ルミさん



中学生の部

## 「私とボランティア」

旭市立飯岡中学校 第2学年 大八木陽さん



作文を発表する大八木陽さん

私の通学する飯岡中学校では、ボランティア活動が活発に行われていきます。私は、中学校に入るまでは、ボランティアにあまり関心がありませんでした。でも、三年前の東日本大震災で、

私の住む旭市が大きな地震と津波で大変な被害を受けた時に、いろいろなところから来たボランティアの皆さんが、がれきや土砂などを片付けてくれたお

かげで、早く元の生活に戻ることができ、その時、ボランティアをする人たちはすごいなあと思いました。そして、いつか自分も何かボランティア活動に参加してみたいと思いました。

中学生になり、学校全体でボランティア活動に取り組んでいることを知りました。そして、自分にできることって何だろう？と考えました。

私は、以前何度かボランティア活動に参加しましたが、花を植えることで、学校や街をきれいに華やかにしていく手伝いなら、自分にもできるボランティアだと感じました。

今年に入り、学校で募集するボランティア活動に三回参加しました。全て、花を植える活動です。

特にやりがいを感じたのは、飯岡灯台遊歩道への花植えの活

動でした。その日は日曜日でも暑い日でしたが、同級生と、「花と緑で旭を元気にするプロジェクト」の人たちと一緒に遊歩道へ花を植えました。遊歩道は、港の近くの海津見神社の境内から灯台近くの道路を結ぶ山登りのような道路です。神社の境内も遊歩道も少しさびしい感じの景色でしたが、花を植えることで、前よりずっと、景色がよくなった気がしました。この

道は、この前の震災の時のように津波から逃げるための避難道路にもなると思うので、少しでも整備することで、いざというときに利用しやすい道路になればいいなと思いました。

また、そのあとも校庭に花を植えるボランティアに参加しました。この時も「花と緑で旭を元気にするプロジェクト」の人たちに教わりながらの作業でした。花によって私たちの学校がきれいになるのはとても素敵なことです。

花を植える活動で私一人がやったことはわずかで、ほんの少しの力しか出すことができませ

んでした。しかし、参加した人たちの力を合わせればとても大きな力となって形になり、その結果、きれいな学校、きれいな街づくりができることがわかりました。

今までは、ボランティア活動というのは、もつと難しいものだと思っていました。でも、中学生になり参加したこれらの活動でわかったことは『自分の身近で自分にできることをできる範囲で、自主的に活動すること』がボランティアなんだということです。

私たちの学校では、このほかにもいろいろな形で活動に参加することが出来ます。

私は、これからも自分のできる範囲で自分にできるボランティアに積極的に参加していきたいと思っています。参加することで、いろいろな人たちと知り合いい、関わって、明るいまちになっていくお手伝いができれば、とてもうれしいと思います。そして、私自身が、もつと積極的な人間に成長していけたらと感じています。

## おらが地区社協の紹介!

# 滝郷地区社会福祉協議会

滝郷地区は、旭市の北東部に位置し、4区、約550世帯が在住しています。

滝郷地区社会福祉協議会は、従来より地域の諸問題について取り組んでまいりました。

現在民生委員・児童委員、主任児童委員、学識経験者、保護司、区長、保健推進員、ボランティア、老人クラブ、小学校、PTAからなる29名の委員を組織し活動を展開しております。

主な事業として、高齢者地域ふれあい交流事業、学校行事への協力・参加等幅広く事業を展開しております。平成22年度から平成24年度まで、地域づくりのあり方・取り組み方を考えていく組織(話し合いの場)「地域福祉フォーラム」を実施しました。

今後とも、滝郷地区の皆様と共に歩める滝郷地区社会福祉協議会として活動予定です。



10月18日に岩井共同館(雪降里)で開催された地域ふれあい交流事業の様子です。当日は35名の参加があり、楽しい一日を過ごしました。

### 心温まる ボランティアに感謝

本会が運営するデイサービスセンターに、ボランティアで舞踊、紙芝居を実施下さっております。

◀個人ボランティア  
紙芝居を定期的に実施  
して下さいしております。



舞踊ボランティア▶  
定期的に踊りを見せて  
下さっております。現在  
3団体お越し下さって  
おります。

デイサービス利用者も、普段とは違ったプログラムを新鮮に感じると共に、非常に楽しく過ごしております。  
来所して下さいる皆様に感謝すること共に、是非ボランティアをしてみませんか。  
気軽にご相談ください。

旭市社会福祉協議会

57 | 5577

## 受賞おめでとうございます

平成26年11月13日、青葉の森公園芸術文化ホールで第64回千葉県社会福祉大会が開催され、旭市から次の方々が表彰されました。(敬称略)

### ◆千葉県知事表彰

横田信一郎

### ◆千葉県社会福祉協議会会長表彰

飯田登起夫/神崎満/向後洋子/加瀬栄子/常世田美智子/花牟禮香一/宮内育子/石毛千代子/小出薫/和田直文/三浦智明/鈴木佐代子/近藤美央/黒柳清子/崎山朗子/穴澤裕美/深堀菊江

### ◆千葉県共同募金会会長表彰

曾根区/広原東区/中3区/自治会病院団地第3組/新町仲町区

# 地域活動だより

## 地域福祉フォーラム

### 干潟地区社協で開催

干潟地区社会福祉協議会では、平成二十四年度より、千葉県 の助成を受けて、より良い地域 づくりのための地域福祉フォー ラムを開催しています。十月十 八日に千葉科学大学嶋村教授 による「自助・共助の考えのこ と、地域でできる平時時及び災 害時の活動について」の講演後、 地域の防犯・防災について活発な 意見交換を実施しました。



地域福祉フォーラムとは？ 様々な分野の団体や個人が参加・協働し「地域づくりのあり方・取り組み方を考えていく組織(話し合いの場)」のことです。

今後とも干潟地区の安心安全のため活動を継続します。

## 助け合い街頭募金

十二月七日にボーイスカウト 旭第2団が、街頭募金を実施し、 本会に届けて下さいました。

当日の参加は十五名。子供た ちは厳しい寒さに負けず大きな 声で募金活動を実施しました。



「募金にご協力お願い致しま〜す」 元気のよい掛け声に、通りゆく方々から心温まる募金の協力をいただきました。

## 地域ふれあい交流事業

### 三川地区社協で開催

三川地区社会福祉協議会で、 十一月十三日に曾根区民館、十五 日に目那区民館、十六日に犬林 青年館でそれぞれ地域ふれあい 交流事業を開催しました。

当日は、旭警察署からオレオレ 詐欺の講話、会食、舞踊、ビンゴ ゲームを実施しました。



「〇番あった?」「リーチ!」などの掛け声とともに一喜一憂。とても楽しいひと時を過ごしました。

三日間で合わせて百二十三名 の参加があり、とても楽しいひと 時を過ごしました。

## いつまでもおたっしやで

十月三十日・三十一日に市内に 在住している七十歳以上の一人暮 らし高齢者を対象としておたっ しや会を開催しました。



「おじいちゃん、おばあちゃん。お元気で!」 子供たちの掛け声に思わず笑顔ほころん でいました。

当日は、会食、舞踊、保育所のお遊戯を実施。

両日あわせて百三十一名の参加があり、とても楽しいひと時を過ごしました。



大漁節が流れると、参加者も一緒に大騒ぎしていました。

## 作って食べた男の料理教室

十二月十二日に男の料理教室を開催しました。



参加者は十三名。今度は家で作ってみると張り切っていました。

お知らせ

## 旭市社会福祉協議会職員登録制度について

旭市社会福祉協議会では、正職員・臨時職員登録者を募集しています。

本制度の正職員・臨時職員登録者とは、雇用を希望される方を登録し、幅広い人材確保と職務に応じた人材配置を行うことを目的とした登録制度です。

詳細はホームページ(<http://www5.plala.or.jp/asahishi-syakyo/>)をご確認ください。

◆職 種 社会福祉士・介護支援専門員・介護福祉士・訪問介護員・生活相談員・看護師・介護職員・事務職・業務補助・運転手・施設管理員・清掃等職員

◆登録期間 2年間(登録期間終了後に再度登録は可)

※お問い合わせ 旭市社会福祉協議会本所  
電話：0479-57-5577

◆登録方法 所定の登録用紙に必要事項を記入のうえ、社会福祉協議会本所まで提出し、登録してください。(郵送可)

◆注意事項 登録いただいても有効期間中に全く連絡が無い場合もあります。また、提出書類は一切返却は致しません。

料理をしてみませんか？

## 男の料理教室参加者募集

日 時 平成27年2月10日(火)  
9時30分～  
場 所 いいおかユートピアセンター  
テ ー マ 中華料理  
参加対象 市内在住男性  
参加費 500円  
持 ち 物 エプロン、三角巾(頭を覆うもの)、包丁、  
フキン2枚、タオル1枚他  
定 員 20名(先着順)  
申 込 先 社協本所(57-5577)  
定員となり次第締め切ります。

\*ご寄付ありがとうございました\*

9月から11月末日までに、次の方々から旭市社会福祉協議会へご寄附をいただきました。心温まる浄財は、社会福祉事業で有効に使わせていただきます。ありがとうございました。(敬称略)

- 宮内建具
- つくしの会
- 旭民謡会
- 恵心会
- 高野トシ子
- (株)ステップ
- 歌謡旭クラブ
- カラオケ愛好一心会
- 秀花歌謡教室
- 飯岡舞踊会
- 宮カラオケ友の会
- 海上歌謡虹の会
- 生涯学習飯岡手編み講座
- あさひ舞踊会
- 日華化学(株)
- 旭市かあちゃん市組合
- 木内豊一
- ダンスサークルあさひ

会費を随時募集しております

## ◆賛助会員

年会費3,000円(一口)  
社会福祉協議会活動に賛同をいただいている個人・  
各種団体から協力をいただいています。

## ◆特別会員

年会費3,000円(一口)  
市内の法人や事業所からご協力いただいています。  
※ご協力いただける方は  
本所(57-5577)・旭支所(64-2570)までご連絡下さい。

ボランティアしませんか？  
傾聴ボランティア講座入門編募集

日 時 平成27年1月31日(土) 13時30分～  
会 場 飯岡福祉センター  
参加対象 市内在住  
参加費 無料  
定 員 20名(先着順) ※10月号で募集しましたが  
まだ定員に若干の余裕が  
あります。  
申 込 先 社協本所(57-5577)  
定員となり次第締め切ります。

## 心配ごと相談

旭市社会福祉協議会では本所・支所で家庭内の心配ごとなどの相談を受け付けています。  
相談は無料です。

場 所	連 絡 先	期 日	時 間
飯 岡 本 所	☎ 57-5577	第 1 水 曜 日	午後1時30分～午後3時30分
旭 支 所	☎ 64-2570	第 2 水 曜 日	午前10時～午後3時
海 上 支 所	☎ 55-5517	第 3 水 曜 日	午後1時30分～午後3時30分
干 潟 支 所	☎ 68-1079	第 4 水 曜 日	午後1時30分～午後3時30分

※旭支所開設時間のみ午前10時～午後3時までとなっております。 ※開設日が祝日の場合は翌日に実施します。